

# 目 次

口 絵

発刊のことば

凡 例

## 中 世

### 第一章 佐竹氏の進出と那珂地方

一七

#### 第一節 古代から中世へ

一七

平将門の乱……一七 常陸平氏の発展……三 平忠常の乱と常陸……三一 吉田郡の成立と那珂・久慈両郡の分割……三四 前九年の役・後三年の役と常陸……三六 義家伝説と那珂地方……三九

#### 第二節 佐竹氏の台頭と那珂地方

三三

平安時代末期の那珂地方……三一 佐竹氏の進出……三四 国井保と国井氏……三七 武田郷と武田氏……三九 吉田氏の吉田郡支配……四〇 保元・平治の乱と常陸……四一

### 第三節 佐竹氏と鎌倉幕府

源頼朝の挙兵と佐竹氏	九	金砂合戦	一〇	合戦後の処置と奥七郡	一一	鎌倉
倉幕府の成立と佐竹氏	一一	那珂実久の活躍と那珂地方	一二	承久の乱と佐竹氏	一二	
承久の乱前後の奥七郡	一二	宝治合戦と霜月騒動	一二	鎌倉末期の佐	一二	
竹氏	一三					

### 第二章 佐竹氏支配の進展と那珂地方

#### 第一節 南北朝の動乱と那珂地方

北条氏の滅亡と常陸	一	建武の新政と常陸	二	中先代の乱と常陸	二	
南北朝の動乱の開始	二	那珂通辰と甕の原合戦	二	瓜連城の戦いと那珂氏の	二	
滅亡	二	戸村氏の滅亡	二	北畠親房の常陸經營	二	
氏	二	佐竹義篤の譲状	二	觀応の擾乱と佐竹	二	
				南北朝の統一と鎌倉府	二	

#### 第二節 佐竹惣領家と山入庶子家の内紛

山入氏の成長と「佐竹の乱」	一〇〇	上杉禅秀の乱と額田氏滅亡	一〇一	永享の乱、		
結城合戦と佐竹氏	一〇二	義俊・義治の時代	一〇八	江戸氏の台頭	一〇九	江
戸氏の水戸城攻略と南都進出	一一一					

#### 第三節 佐竹義舜・義篤・義昭・義重の時代

佐竹中興の祖義舜	一一七	佐竹氏と江戸氏との盟約	一一九	義舜と古河公方の内紛、	
義篤と部垂の乱	一二三	北酒出新介が太田へ	一二五	天文一九年、戸	
村での戦闘	一二六	義昭の南奥進出と宇都宮出兵	一二八	那須出兵と東氏	一二九

石神城の合戦……[三三] 義重の合從連衡策……[三五]

#### 第四節 豊臣政権の成立と佐竹氏 ………………[三九]

秀吉の関東奥兩国惣無事令……[三九] 江戸氏と大塚氏の合戦……[四〇] 天正一七年額田の乱……[四三] 会津黒川城の落城……[四六] 義宣の小田原参陣……[四八] 水戸城攻略と江戸氏の滅亡……[五三] 天正一九年額田城攻略……[五四] 絶え間ない軍役……[五五] 文禄三年の太閤検地……[五九] 那珂地方の知行割……[五九] 慶長七年、突然の国替え……[六一]

### 第三章 那珂地方の城跡と館跡 ………………[七一]

#### 第一節 城 跡 ………………[七一]

城の成立……[七二] 南酒出城跡……[七三] 北酒出城跡……[七五] 額田城跡……[七九]  
戸村城跡……[八三] 江戸城跡……[八六]

#### 第二節 館 跡 ………………[八九]

館の成立……[八九] 向坪館跡……[八九] 東崎館跡……[九一] 中坪館跡……[九一] 玄番山館跡……[九一] 原坪館跡……[九三] 平野豊前重資館跡……[九四] 藤咲丹後館跡……[九七] 竹の内館跡……[九七] 軍司筑後守館跡……[九八] 飛田氏館跡……[九九] 柏村越前守館跡……[一〇〇] 宮田掃部助館跡……[一〇一] 加藤安房守館跡……[一〇一] 掛札館跡……[一〇一] 備前山館跡……[一〇六] 内後館跡……[一〇六] 大学原館跡……[一〇九] 西木倉館跡……[一〇九] 田崎館跡……[一〇八] 要害館跡……[一〇八] 門部館跡……[一〇九] 中宿東館跡……[一〇九] 堀之内館跡……[一〇九] 小六内館跡……[一一〇] 神生館跡……[一一〇] 堤館跡……[一一〇] 木戸館跡……[一一一] 東風谷館跡……[一一一] 稲荷山館跡……[一一一] 檜山館跡……[一一一]

三一 大内館跡……三二 小堤館跡……三三

## 第四章 那珂地方の中世文化

### 第一節 中世の神社と寺院

- |                    |                      |                 |          |
|--------------------|----------------------|-----------------|----------|
| 那珂地方の神社……三五        | 三嶋神社……三五             | 鹿島八幡神社……三六      | 鹿島神社……三五 |
| 三八 鹿島三島神社……三九      | 鷺神社……三〇              | 駒形神社……三一        | 曹洞宗の展開と  |
| 那珂地方……三三           | 鱗勝院……三三              | 高泰院(蒼龍寺)……三四    | 龍昌院……三五  |
| 山方の真言宗の展開と那珂地方……三五 | 久福寺と一乗院……三六          | 不動院……三〇         | 佐久       |
| 文殊院……三一            | 毘盧遮那寺……三三            | 淨土宗の発展と那珂地方……三三 | 淨土真宗     |
| の展開と那珂地方……三五       | 山伏弁円と上宮寺……三七         | 阿弥陀寺……三九        | 光照寺      |
| と正覚寺……三一           | 門部リュウガイ遺跡出土の密教法具……三四 |                 |          |

### 第二節 中世の武家文化

- |                 |             |             |
|-----------------|-------------|-------------|
| 関東地方への茶道の伝播……四五 | 佐竹義宣と茶道……四五 | 佐竹氏家臣団と茶道…… |
| 三三 江戸真純と連歌……五六  | 佐竹氏と連歌……五六〇 | 佐竹氏と能楽……五六一 |

## 近世

### 第一章 水戸藩の成立と那珂地方

#### 第一節 佐竹氏の秋田移封と水戸藩の成立

- |              |                 |           |
|--------------|-----------------|-----------|
| 佐竹氏の秋田移封……五六 | 佐竹氏移封後の那珂地方……五七 | 備前検地……五七三 |
|--------------|-----------------|-----------|

水戸藩の創始……………二五五

第二節 寛永の検地……………二五九

- 寛永検地の内容……………二五九 寛永検地帳と農民の階層……………二六三 那珂地方の正保の知行割  
替え……………二六六 賴元と頼隆の知行地等……………二六〇

第三節 用 水 事 業……………二六六

- 岩崎江の建設……………二七一 中岡村等における岩崎江の管理保全……………二七七 小場江の建設  
……………二九一 下江戸村にみる江筋の保全……………二九三 潟池の増設……………二九八 東木倉村にみ  
る溜池の保全……………二九九

第四節 新 田 開 発……………三一三

- 水戸藩の開発奨励と開発傾向……………三一三 那珂地方諸村の開発……………三一四 飯田村の新田開  
発……………三一八 鳥喰(豊喰)村の新田開発……………三一三 飯田・鳥喰両新田村の存在性……………三一七

第一章 水戸藩政の展開と那珂地方……………三三三

第一節 農村の組織と農民の負担……………三三五

- 郡制と農村の支配組織……………三三五 村の機能……………三三九 村の景観……………三四三 貢租制度  
……………三三五 農民の階層と身分……………三三〇 農民の生活……………三三五

第二節 德川光圀の社寺改革……………三六三

- 宗門改と寺請制……………三六三 那珂地方の寺院……………三六六 光圀の寺院整理……………三七七 向山  
淨鑑院……………三七一 神社改革……………三七七

### 第三節 宝永一揆

三五五

- 藩財政難の増大 ..... 三五五  
 徵政策 ..... 四〇五 農民の決起と全領強訴 ..... 四〇九  
 一揆の勝利と藩側の対応 ..... 四一四

### 第三章 交通と運輸

#### 第一節 街道と宿場

四一九

- 街道の整備 ..... 四一九 棚倉街道と上町道、下町道 ..... 四二三 南郷街道とその他の街道  
 ..... 四二七 宿駅制度 ..... 四二九 庶民の旅 ..... 四三五

#### 第二節 舟運と河岸

四四一

- 那珂川の舟運と河岸 ..... 四四一 河岸開設と浜荷中継の特権 ..... 四四四 河岸利権の防衛 .....  
 ..... 四四七 粕干鋪中継河岸の衰退 ..... 四四一 下江戸河岸の荷扱い量 ..... 四四四 河岸役錢  
 と舟賃 ..... 四四一 文化・文政の河岸改革 ..... 四四五 中河岸の五十集荷口改め ..... 四四七  
 弘化の河岸改革とその後 ..... 四四六 久慈川の舟運と門部村の新河岸問題 ..... 四四七

### 第四章 庶民文化の発達

#### 第一節 庶民教育の普及

四七九

- 那珂地方の寺子屋 ..... 四九九 私塾の教育と向学 ..... 四八六 和算の普及 ..... 四九九

#### 第一節 庶民の文芸と芸能

四五六

- 那珂地方の俳諧 ..... 四九六 額田三日坊と義仲寺の時雨会 ..... 五一一 絵画と長唄 ..... 五一〇

第三節 民間武術の発達 ..... 五二

郷士の武芸と杖術の普及 ..... 五一 柔術の振興と平野又左衛門 ..... 五四

第四節 医学と民間治療 ..... 五九

那珂地方の医師 ..... 五九 本草と家伝の妙薬 ..... 五三

第五節 祭りと民間信仰 ..... 五六

神社の祭り ..... 五六 民間信仰 ..... 五三

第五章 農業と農村の変容 ..... 五八

第一節 農業 ..... 五七

水田作 ..... 五七 畑作 ..... 五七 著名農産物と商品作物 ..... 五七 農馬、秣野と農具  
..... 五七

第二節 農村の荒廃と農民騒動 ..... 五六

年貢の変遷 ..... 五六 困作と飢饉 ..... 五六 田畠の荒廃 ..... 五六 農村の人口の変化  
..... 五六 明和八年の太田銭座打ちこわしと安永三年の太田村騒動 ..... 五六 頻発する  
村方騒動 ..... 五六

第三節 農民層の動向と農村改革 ..... 五五

同族団の組織と動搖 ..... 五三 若者組の組織と行動 ..... 五五 寛政期の藩政と農政論  
..... 五五 農政改革と勧農 ..... 五六 村方改革 ..... 五六

## 第六章 天保の改革と那珂地方の村々 .....六二三

### 第一節 天保の政情.....

- 齊昭の襲封 .....六二三 磯崎村・額田村改革と飯田村の処罰 .....六四 四郡制と那珂地方  
 .....六二九 齊昭の瑞龍参拝と額田村鈴木家 .....六二三 静神社参拝 .....六二五 天保の飢  
 鐘と那珂地方 .....六二八 公儀巡見と村々の対応 .....六二三

### 第二節 天保検地 .....

- 検地をめぐる論議 .....六三一 植地の準備 .....六三二 植地の実施 .....六三六 植地の結果  
 と年貢の変化 .....六三〇 植地による村々の変化 .....六三三

### 第三節 社寺改革 .....

- 改革の背景 .....六三一 葬祭刷新と飯田村の自葬祭願い .....六三三 梵鐘・仏具類の没収  
 .....六三六 寺院・僧侶の整理 .....六三〇 東照宮祭祀と神仏分離 .....六三四 菅谷村鹿島  
 神社の創建 .....六三六 齊昭の失脚と本米崎村仏葬願い .....六三一

## 第七章 幕末の争乱と那珂地方の村々 .....

### 第一節 弘化甲辰の国難 .....

- 齊昭の失脚 .....六三五 榛山伴七・鹿島縫殿衛門らの雪冤運動 .....六三六 阿久津藤左衛門  
 らの復権運動 .....六三〇

### 第二節 安政の改革 .....

- 吉田松陰の水戸遊学と小堀村・下江戸村訪問 .....六三八 献金郷士復活とペリーの来航

……七八 安政の大地震と結城派寺門登一郎らの処分……七八〇	追鳥狩と那珂地方の村
……七八一 農兵の取り立て……七八一	風儀改革と飯田村・額田村……七八〇
<b>第三節 桜田門外の変</b> ……………七八五	
通商条約の調印と齊昭の処罰……七八三	第一次小金屯集……七八六 安政の大獄と那珂地
方農民の南上……七八三	井伊大老襲撃と海後磯磯之介……七八三 齊昭死後の政情と村々
の対応……七八三	藩主慶篤の上京と小宅三左衛門……七八一
<b>第四節 元治甲子の乱</b> ……………七八六	
筑波山拳兵……七八三	那珂湊の戦いと那珂地方の対応……七八六 那珂湊・神勢館の戦い
……七八四	本米崎村の焼打ち……七八一 領田原の戦い……七八一 柳原新左衛門の投降
……七八五	寺門登一郎の奮戦と田中愿蔵の最期……七八六 天狗党の西上と本園寺勢……
……七八六	諸生方への加勢と打ちこわし……七八三
<b>第五節 戊辰の内乱</b> ……………七八六	
天狗騒動後の那珂地方……七八六	御一新と戊辰の役……七八〇 天狗、諸生対立の終焉……
……七八七	廢藩置県……七八七
<b>那珂町史略年表</b> ……………七八九	
あとがき……	